

⑨残尿測定

a. 残尿測定器の使用目的について

- i. 排尿後、残尿の有無を確認するため、残尿測定器を使用する。
 1. 100mL以上の残尿がある場合は、導尿が必要となる。
- ii. 尿意がない、もしくは認知機能が低下している患者
 1. トイレ誘導前に残尿測定器を使用し膀胱内の尿量を測定する。

b. 残尿測定器の使用方法について

i. 膀胱用超音波画像診断装置 リリアムα-200 株式会社リリアム大塚

【残尿測定方法】

- ① 電池を入れ、プローブを接続する。(図1)
- ② 測定姿勢は“**仰臥位・安静**”にする。
- ③ プローブのラベルを貼っていない面にジェルを塗る。**※縦に少し多めに(図2)**



図1 接続
決定ボタン



図2 プローブ

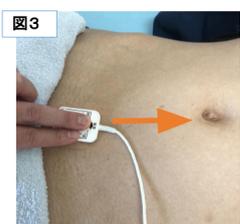


図3



図4 グラフピーク
インジケータ

- ④ 手で恥骨結合部の位置を確認し、直上にプローブを当てる。(図3)
決定ボタンを押し、電源を入れる。(図1)
※押し圧は、手を添える程度
- ⑤ (図4)のインジケータの一番下が■になるように、プローブを正中線上で頭部方向にゆっくりずらす。
尿を感知し、数値が上がるに連れて音が出る。
- ⑥ ■の数にこだわらず、一番下が■になり、**推定最大尿量値(青点線)**と**グラフのピーク**の推移がほぼ同じであれば(図4)、適切に測定できている。

注意

- ・腹水がある方は対象外となる。
- ・下腹部がでている体型の方は、残尿を上手く測定できない場合がある。
→プローブを軽く押し当て、**ベッドと平行になるように**にする。

ii. 膀胱用超音波画像診断装置

ブラダースキャンシステムBVI6100 シスメックス株式会社

**膀胱用超音波画像診断装置
ブラダースキャンシステム BVI6100**



男性モード 女性モード

ゼリーを塗る ジェル

膀胱スキャン 測定結果 男女アイコン バッテリー残量

残尿量 68ml

**膀胱用超音波画像診断装置
ブラダースキャンシステム BVI6100**



恥骨上部3cm

プローブにジェルを塗る。
↓
「男女」を選択後
↓
恥骨上部3cmにプローブを当て測定
↓
液晶部に容量が表示
↓
位置が悪い場合は矢印が表示